

一般国道169号 伯母峯峠道路 ～コスト増加に係る有識者意見～

令和8年1月
国土交通省

事業進捗状況とコスト増加に係る有識者意見

国土交通省では、「一般国道169号 伯母峯峠道路」のコスト増加が見込まれることについて、令和8年1月8日～1月9日にかけて「防災対策・規制区間検討会議(大阪・京都・奈良・滋賀ブロック)」の有識者にご意見を伺いました。

頂いたご意見を踏まえ、今後も事業を推進して参ります。

「防災対策・規制区間検討会議(大阪・京都・奈良・滋賀ブロック)」有識者メンバー（敬称略）

立命館大学 総合科学技術研究機構 ^{しょうへい} 招聘教授 ^{ふかがわ りょういち} 深川 良一

関西大学 社会安全学部 教授 ^{こやま ともふみ} 小山 倫史

大阪産業大学 建築・環境デザイン学部 建築・環境デザイン学科 教授 ^{おだ かずひろ} 小田 和広

<有識者のご意見>

- 本事業は、奈良県に代わって国が権限代行事業として進めている、地域経済の活性化、災害時の搬送・輸送ルートを確保する重要な事業である。
- コスト増加の大半を資機材費および労務費の増額が占めており、コスト縮減に取り組んでいることから、昨今の経済情勢を鑑みれば増額規模も妥当である。引き続きコスト管理に努めていただきたい。
- 施工時には、少しでも異常があれば必要な対策を行う等、安全に配慮して慎重に事業を推進されたい。